

平成22年度 第1回利用者懇談会 会議録

日時 : 平成22年10月24日(日) 10:00~11:30
場所 : 喜多方市立図書館2階 第2閲覧室
出席者 : 一般利用者10名
文化課より2名
喜多方市立図書館長、他 スタッフ 3名

1. 開会
2. 館長挨拶
3. 施設概要及び活動概要説明
4. 参加者意見

参加者1

図書館の耐震性についてどういう状態なのか聞かせてください。建て直して欲しいです。

(図書館より回答)

福島県内では2番目に古い建物です。
今は頑張れるだけ現在の施設で運営していきます。

(後日、文化課からのコメント)

現時点で市の計画では、今後5年間での改修・新築計画は未定です。

参加者2

資料を読んで、活動内容がわかりました。子ども議会に参加して、教育委員会の方より公民館を通して本の貸出ができるか検討中という話を聞きました。

利用人数を増やす活動はどのような事を行っているのか、活動を行っているともっとPRした方が良いと思います。

(図書館より回答)

市の小学校で、図書館見学の後に利用者登録をしてくれる子がいるので、そういった形を増やしていきたいと思っています。

また、今月は読書週間ということで、貸出冊数を5冊から10冊に増やしています。

PRの方もFMきたかたに出演していますので、聴いて下さい。

参加者3

日記のように読んだ本の記録を付けており、今年も100超えました。

コーナーのレイアウトを変更したことで、使いづらくなったように感じます。

閲覧室も椅子が低く、並びが見づらい。また、中高校生が荷物を置いて邪魔だったり、話し声がうるさく閲覧室を利用しづらく感じます。

(後日、図書館からのコメント)

毎年4月、特別整理期間にレイアウト変更を予定しており、利用者皆様が使いやすくなるようなレイアウトを目指していきます。

利用者マナーについては、カウンターでマナーブックの配布、ポスター、直接注意するなどを行っていますが、徹底できていないというのが現状です。マナー向上を目指して、有効な方法を検討していきたいと思えます。

参加者4

10年くらい前からボランティアで図書館に来ているが、以前よりレイアウトが見やすくなったと思います。特に、絵本の部屋は床に座れるようになったため、安心して読み聞かせできるようになり良かったです。定期的に読み聞かせの場ができた事や、前よりPRもわかりやすくなって良かったと思います。

(参加者より質問) — 「大人の本はどうか？」

大人の方はあまり行っていないのでよくわからないが、実用書などの配置は変わっていないのではないのでしょうか。私は、子ども目線でいつも見ているのでそういう意味では来やすくなったです。レイアウトも良くなったし、前より子ども達も来やすくなったのではないのでしょうか。ボランティア活動も、事業が定期的に行われるのでしやすくなりました。あと、2階の閲覧室ですが、あまり行かないのでよくわかりません。

参加者 5

4 月から民営に委託（指定管理）になったことで、メリット・デメリットはあるのでしょうか。

（図書館より回答）

メリットとしては、コストダウンです。コストダウンした事によって、図書費を 350 万円から 600 万円まで上げる事が出来ました。それと、いままでは司書の配置がなされていなかったのが、現在 3 名の司書資格者を配置しています。これも市のほうより望まれたことです。これから司書資格者 50%を目指していこうと思っています。

参加者 6

3 月まで図書館職員をしておりました。4 月当初は年配の方より、顔見知りの職員がなくて不安でさびしいとの声が聞かれたが、現在はあまり聞かれなくなりました。利用者の皆さんもだんだん慣れてきたのではないのでしょうか。図書館そのものが、開放的で明るくきれいになり、自分達で出来る事業をいろいろやっていて感心しました。ただ、前に新聞や雑誌を置いていた部屋が変わった事で、閲覧場所が狭くなったのかな、と感じています。けれども、事業や広報を通して、図書館が市民の方に身近になったのではと思います。

お聞きしたい事は、時間が延長になったことによって、どれくらいの利用者数がいるのか教えてください。

（図書館より回答）

夕方 6 時を過ぎますと利用者は極端に減ってきます。6 時半くらいで一区切りなのか予約や返却の方のかけこみがあります。ぎりぎりまでいらっしゃる方は、パソコンや第 1 閲覧室を学習室として使ってる方達が主です。

参加者 7

1 F のレイアウトを変更し、閲覧スペースが狭くなったように感じますが、両脇に書架配置されたので、その辺はすっきりとしたようです。ただ、書架が高く上まで本が並んでいるので、圧迫感を感じます。反対に、2 F 第一閲覧室にあるヤングアダルトコーナーなどは、広くすっきりしすぎて殺風景に感じます。

参加者 8

地区別の利用者統計を見ると、旧市外地の利用が伸びていないようです。有料でもいい

ので予約配達サービスを行ってはどうでしょうか。

また、年代別利用者状況を見ると、高校生の利用が少ないようです。本に親しんでもらえるよう対策を考えてほしいです。

蔵書数は、他市町村に比べ、多いのか少ないのか、お聞かせください。

(図書館より回答)

図書館として機能する冊数として、最低15万冊は必要だと思いますが、そのためには場所、書架がさらに必要となります。

また、ゆったりと閲覧していただくために、1階は一般、2階は児童とフロアを分ける点も考えていますが、階段がきつく、今の現状では難しいと思います。

※ 配達に関する有料化について

利用者の方の負担は、なるべくさげたいと考えています。

予約本の受け渡しによる窓口として、各公民館を経由し、予約本の受取館変更もできますが、現在調整中です。

参加者 9

絵本コーナーができ、昔はできなかった、親子で図書館での読み聞かせができるようになりました。

時々第一閲覧室を使用させていただきますが、平日の午前中という時間帯もあり、静かに集中できます。

昔は手作り絵本教室が年4～5回開催されていきました。子どもが小さい時に参加させていただきましたが、手作り絵本は親子での宝物になります。子育て中のお母さん方にも良い企画だと思います。ぜひまた開催してください。

(図書館より回答)

検討させていただきます。

参加者 10

以前よりもフロアや掲示物などきれいになって、カウンターで講座等の案内もしてくれるようになり、良くなったと思います。

昔の企画で、読書感想画がありました。第一閲覧室に掲示され、自分の絵を見に来た記憶があります。利用促進として、また企画されてはどうでしょうか。

(図書館より回答)

読書感想画は、ぜひ今年度後半に企画していきたいです。

文化課より

図書館をよくするために、利用者の声をどんどん取り入れていきたいです。

今後も工夫によって、皆様が利活用しやすいように取り組んでいきたいと考えています。

4. ご意見箱の紹介

(参加者より質問) — 「利用者懇談会への参加者は、今後も同じような公募になるのか？」

(図書館より回答) — 「今回のような公募で、年2回開催を予定したい。」

5. 閉会

※ 個人情報保護の為、参加者氏名は全て伏せさせていただきました。

※ 今回は図書館施設に関する意見のみ記載させていただきました。

出された意見からの実施・検討・不可振り分け他

■実施

- ・参加者 2 図書館見学の際の利用者登録

■検討

- ・参加者 3
 - ・参加者 6
 - ・参加者 7
- ） 閲覧室のレイアウト、座席数
- ・参加者 8 予約配達サービス
 - ・参加者 9 手作り絵本教室の企画
 - ・参加者 1 0 読書感想画の企画

■不可

- ・参加者 1 図書館の建物立て直し